

「九条フェスタ」のご案内

五・三 九条フェスタ

五月三日（木）憲法記念日に、恒例の「九条フェスタ」が開催されます。十三時半～十四時まで長崎市民会館前広場において集会の後、十四時から十五時まで長崎駅高架広場までピースウォークが予定されています。県九条の会だけでなく、県内の様々な平和団体や労働組合、民主団体等が参加します。城山憲法九条の会の皆様、ぜひお誘いあわせの上、ご参加を。



「県九条の会」主催催事のご案内

五・四 憲法さるく

五月四日（金）みどりの日には、県九条の会主催により、第六回目の憲法さるく（参加費無料）が開催されます。

長崎歴史文化協会会員九名の講師陣の案内で、当日は午前十時に長崎市筑後町の本蓮寺に集合、筑後町から西坂町、御船蔵町、天神町をまわり、銭座町まで、二十六聖人殉教地をはじめ、歴史史跡と平和遺跡のさるくです。終了・解散は十二時の予定で、雨天の場合は中止となります。

県内の九条の会の動き

西浦上九条の会

西浦上九条の会は、近年長崎市民立図書館が開館し、賑わいを見せている一方で、県立図書館の建て替え・移転問題が取り上げられている中、二月二十六日（日）十四時から中園町の喫茶「けやき」において、誰もが気軽に利用できる図書館を「平湯モデル」として全国に普及するため奔走されている元純心女子短大教授の平湯文夫さん（同九条の会の世話人）を囲んで「図書館は平和と民主主義の砦」と題してのお話の後、意見交流の会を開催。

滑石九条の会

滑石九条の会は、先の見えない原発事故の処理、再稼働への政府や電力業界への不信が高まる一方で、原発をなくして自然エネルギーへの転換を求める声が高まる中、四月二十二日（日）十四時から滑石地区ふれあいセンターにおいて、長崎大学環境科学部の富塚先生を招き、「原発は大丈夫か」と題する講演会を開催。



事務局から

世話人会では、昨年も実施し好評だった「原爆遺構巡り」を現在計画中です。日時、場所などの詳細が決まり次第、皆様にお知らせする予定です。

先日、関西電力大飯原発の再稼働問題のニュースを見ていたら、通産大臣が「安全性と必要性を考慮した上での判断」との発言をしていた。福島での原発事故は、「必要性」という大義名分のために、東電、政府、原子力安全委員会、原子力保安院が阿吽の呼吸で「安全神話」を作り出し、東北地方での過去の大地震の記録に目をつぶり、万一の対策への備えを怠ったからではなかったのか。未曾有の災害、事故三・一からまだ一年程しか経たないというのに。しかも夏の電力不足については、その実相も、あるべき節電対策も語られぬままだ。佐賀の玄海原発のことを考えれば、まさに身近な問題。城山憲法九条の会としても第三段の学習会や意見交換の会が求められている？

世話人会では、「城山憲法九条の会ニュース」をお近くの会の賛同者の皆様方にお配りいただける方を募っています。ご協力いただける方は、最寄りの世話人または事務局までご一報ください。

